

いわいの里から未来をつくる

わいわい

WA-iwai

12

December 2013
No.202

ホームページ URL: <http://www.wa-iwai.net/>



雪降るかな！
わが家の
BOSS
紹介は12ページに
掲載しています

特集3 特集2 特集1

和食
JAまつり藤沢
立て看板で農業・食を見直そう！

6 5 2

| | |
|-----------------|----|
| 特集 1 | 2 |
| 特集 2 | 5 |
| 特集 3 | 6 |
| 良好メール | 7 |
| いわいの里に生きる | 10 |

| | |
|-------------------|----|
| わいわい広場 | 12 |
| 営農・畜産情報 | 14 |
| JA情報・読者ページ | 16 |
| 今月のお知らせ | 18 |
| いわいの恵みクッキング | 20 |



④年中行事との関わり
写真：11月23日には新嘗祭で豊かな実りを神に感謝する



②バランスが良く、健康的な食生活
写真：和食の基本は一汁三菜



①多様で新鮮な食材と素材の味わいを活用
写真：旬の柿と大根のなます

JAいわい東
JAいわて南
共同企画特集

和食



③自然の美しさの表現 写真：おせち料理

日本人にとってのおせち料理とは

日本のお正月、清々しい元旦、おせち料理で新年を祝う・・・おせち料理は年頭を飾る行事食。五穀豊穡・子孫繁栄・福の招来などの願いが込められ、海の幸、山の幸、多種多様な食品を彩りよく盛り込みます。また正月にはお餅を食べるのがこの地方での伝統で、地域により、その食べ方もさまざまあります。元旦の餅料理には次のような正月餅の食べ方もあります。

あめ餅(福取餅)：焼いて湯でくぐした餅にあめを絡めてきなこをかけて食べる。きなこ餅はきんちやくに見立てて財宝を願う。あめは、鬼に舌を抜かれないようにという意味。
雑煮餅：大根・人参・ゴボウの引き菜に、上盛り(鳴門巻き・ずいき・凍み豆腐・油揚げ・シイタケ・セリ)を飾る。だしは、山間部はキジ、北上川方面は川魚。しょうゆのすまし汁仕立て。

伝統的なおせち料理は基本的には一汁三菜で成り立っています。
一の重：祝い肴として、また新年の縁起物として正月には欠かせない代表的なもの(黒豆・田作り・数の子)
二の重：味と色の変化を楽しむ焼き物と蒸し物、酢の物
三の重：煮物料理が中心(高野の含め煮、昆布巻き)
一品一品の作り方を紹介します。(分量は4人分)

黒豆

一年をまめに(健在に)暮らせるようにと願うもの



【材料】
黒豆：300g
熱湯：6カップ
調味料 三温糖：2カップ
しょうゆ：大さじ1
塩：小さじ1/2
さびた釘：2〜3本

【作り方】黒豆を良く洗い水切りしておく。厚鍋に熱湯を入れて調味料を加え、黒豆とさびた釘を入れて蓋をし、一晩寝かせる。火にかけ沸騰したらほたる火にしてアクをすくい取る。煮汁が減ったらさし水(常に豆が水に浸っている状態)をし、6〜7時間煮る。豆が指で潰れたら火を止め完全に冷まし、煮汁だけを半量に煮詰め、再び冷まして豆と合わせる。

田作り

豊作を願って田の肥料にしたカタク
チイワシの幼魚「ごまめ」。「五万米」ともいい、五穀豊穡を願う



【材料】
ごまめ：50g
調味料 しょうゆ：大さじ1
砂糖：大さじ1.5
酒：大さじ1
みりん：小さじ2

【作り方】ごまめは弱火のフライパンで焦がさないように炒り、冷ましておく。鍋に調味料を入れ、大きな泡がたつまで煮立てる。泡が小さくなればごまめを入れ、形をこわさないよう、手早くまぜ絡める。

地域によって食材や飾り付けに違いはあれど、日本人は我が家の味と盛り付けをしたおせちで楽しく家族そろって年の門出を祝います。その昔、正月におせちを食べることは、家族や親戚とともに「お重」を囲んで結束を固め、代々の伝統の味を後世に継承していくための儀式でもあったようです。
ぜひ、今度の正月は手作りおせちを作って、家族の絆を深めてもらいたいです。



岩手県調理師会講師
齋藤憲子

おもち
だ~いすき!

ほ~ら
美味しくつけたぞ~



特集2

藤沢
11月2日、3日

組合員や地域の皆さんへ感謝を込めた
お・も・て・な・し
(^o^)



いわて南牛の串焼きは最高です



本当はゆっくり
味わいたいけどね...
地産地消大会

イスや巣箱を作りました
木工コーナー

1,128点が出品された
農産物品評会



スリッパが一斉に宙を舞う

一番上まで届くかな?
段違い玉入れ

いろんな“つけもの”
ありますな~



そ~れ!

やきとりにポップコーンはいかが?
藤沢青年部



よさこい演舞 大集合!



うちらは肥料袋をまとうわよ♡



こっちはハーベスタ袋をかぶってま~す♪

JAまつりのトリを飾った藤沢会場では、農産物品評会をはじめスリッパ飛ばしなどの農家組合対抗競技、豊年もちつき・もちまき大会を行いました。舞台では、よさこい、神楽保存会による神楽奉納の華麗な演舞。そして芸能大会には農家組合単位で歌や踊りなど趣向を凝らした演目が披露され、会場は大きな拍手や笑い声に包まれました。

数の子
ニシンの古語「かど」の子がなまり「かずのこ」になったといわれており、子孫繁栄を願う縁起物



【材料】
塩数の子：150g
塩：少々
調味料 だし：1カップ
しょうゆ：大さじ1.5
酒：小さじ1
みりん：小さじ1
糸かつお：少々

【作り方】数の子は薄い塩水で半日〜1日漬けて少し塩分が残るくらいに塩抜きをする。数の子の薄皮を取り除いて水洗いして2〜3個の削ぎ切りにする。ボールに調味料を入れ数の子を半日ほど漬ける。盛り付けには糸かつおをちらす。



【材料】
えび：10尾
銀杏：10個
調味料 だし：1カップ
砂糖：小さじ1
薄口しょうゆ：小さじ1
みりん：小さじ1
酒：小さじ1
塩：少々

【作り方】えびは殻付きのまま背を丸めながら竹串で背腸を引き出し、尾先を切る。鍋に調味料を入れ煮立ててえびを入れ、2〜3分で火を止め味をしみ込ませる。銀杏は鬼皮を割り、ひたひたの湯にころがし薄皮を取り、油をひいたフライパンで軽く炒って塩をふる。えびの殻を取り、丸くなったえびの中心に銀杏をはさみ爪楊枝で止める。

さけのレモン漬
塩さけの塩気が、レモンの酸味で和らぎさっぱりする



【材料】
塩さけ(辛口)：2切
玉ねぎ：1個
レモン：1個
サラダ油：1/2カップ

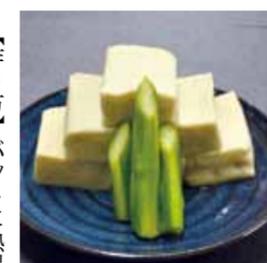
【作り方】塩さけは2時間くらい冷凍してから、皮と骨を除き、切り口に沿って薄く削ぎ切りにする。玉ねぎは薄切り、レモンは半月切りにする。浅い密閉容器に玉ねぎを敷いて塩さけとレモンを交互に重ね並べる。サラダ油を注ぎ、月桂樹(ローリエ)を乗せて、冷蔵庫で1〜2日間寝かせる。



【材料】
いか(もんごういか)：150g
塩、酒：適宜
青海苔：少々

【作り方】いかは薄皮をはがし(布巾を使うとすべらない)、包丁を斜めに入れて一口大に切る。熱湯に塩、酒を入れてサツといかをゆがく。乾いたら青海苔をふりかける。

高野の含め煮
味が濃くなりがちなおせちの中で、箸休めの役割を果たす高野豆腐。口に含んだ時に豆腐からにじみ出る風味豊かな味わいが舌を和ませる



【材料】
高野豆腐：4個
だし：2カップ
アスパラガス：2本
調味料 砂糖：大さじ2
酒：大さじ1
みりん：大さじ2
塩：小さじ1

【作り方】バットに熱湯3カップ、水2カップを入れ、高野豆腐を入れてゆつくり柔らかく戻す。水を含んだ高野豆腐を、水中で押し出すように白い水が出なくなるまで洗う。だしに高野豆腐を入れ、2〜3分煮て、調味料を加えて味を含める。最後に茹でたアスパラガスを添える。



【材料】
日高昆布(乾)：80g
豚もも肉：250g
かんぴょう(乾)：30g
昆布の戻し汁：4カップ
酢：大さじ1
調味料 砂糖：大さじ6
しょうゆ：大さじ4
酒：100cc
塩：適宜

【作り方】昆布は濡れ布巾で拭き、くるくる巻き、水に10分つける。水気を切り、10cmの長さに切り分ける。かんぴょうは水にくぐらせてから塩でもみ、塩を洗い流して水気を切る。豚肉は1cm幅、5cmの長さに切り、昆布の手前に乗せて巻いていき、最後にかんぴょうで結ぶ。鍋に昆布を並べ、昆布の戻し汁と酢を入れ、落とし蓋をして30分煮る。アクを取りながら調味料を加え落とし蓋をして、煮汁が1/5程度になるまで煮る。

和牛登録審査を盛大に開催
いわい東和牛改良組合現地調査検討会

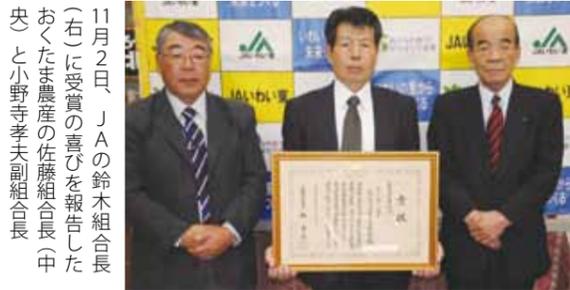


育種改良の状況を確認した検討会

J Aは11月20日、現地調査検討会を藤沢町の肉牛集出荷場で開きました。今後の基礎雌牛造成の考え方と交配検討を行うことを目的に、和牛改良組合・肥育部会と関係機関で組織する原種牛推進委員会が主催。約80人の和牛繁殖関係者が参加しました。

今回は、昨年度J Aが実施した畜産農家支援対策で鹿児島県から導入した牛と管内導入牛で生後20カ月齢前後の黒毛和種初妊牛39頭の登録審査と現畜確認が実施されました。系統ごとに選抜した調査牛を展示し、比較審査を行い、J A全農いわて和牛登録課の休石茂課長から一頭ごとの特徴や種牛性の説明を受けました。

おくたま農産が農林水産大臣賞
集落営農部門で全国優良経営体表彰



11月2日、J Aの鈴木組合長（右）に受賞の喜びを報告したおくたま農産の佐藤組合長（中）と小野寺孝夫副組合長

平成25年度全国優良経営体表彰で、おくたま農産が集落営農部門で農林水産大臣賞を受賞しました。10月30日、石川県開催の「第16回全国農業担い手サミットinいわて」の大会の中で表彰式が行われました。

受賞のポイントは、生産コストの低減、立地条件に応じた品目の生産や肥培管理の一元化・効率化への取り組み、余剰労働力を活用しトマトや小菊など収益性の高い作物の生産、後継者候補の段階的な育成などが挙げられました。

同法人の佐藤正男組合長は「J Aの手厚い指導を仰ぎながら、生き残れる地域農業をすべく集落営農に取り組んできたが、栄誉ある賞を頂いたことは自分も組合員も驚いている」と受賞の喜びをJ Aの鈴木組合長に報告しました。

立て看板で農業・食を見直そう!

J Aいわい東青年部協議会

J Aいわい東青年部協議会は8月から9月にかけて「立て看板作り」に取り組みました。制作と掲示を通じ、地域における農業の役割や農業と食の関わりによる食の大切さを農業関係者や地域住民、消費者など多くの人たちにアピールしています。また、ひとつの作品やテーマを部員みんなで考えて制作することにより、部員自身が農業や食のあり方を見つめ直し、部員同士の交流や絆を深めています。

J A室根青年部 (藤代昭文部長)
『残したい!かがやく田んぼ
あかね舞う空!』
【岩手県審査 優秀賞作品】

収穫の秋、黄金色に輝く田んぼ。その上を飛ぶ秋あかね。そしてそれを追いかける子どもたち。そんな風景をいつまでも残したい、という思いを込めて制作しました。



J A藤沢青年部 (及川佳幸部長)
『つなげよう 未来の農地を育てる手』

藤沢青年部では、黄海こども園との食農活動に取り組んでいます。今年は、その活動をテーマの中心としました。これからの農業・担い手への期待と願いを込めて制作しました。



J A東山青年部 (那須俊裕部長) 『愛情米で 食べ野菜!!』

農家が丹精込めて作った美味しいお米や野菜を消費者へ届けたという「愛情 (ハート)」と、お母さんが子どもに美味しいごはんを食べて健やかに育ってほしいという「米 (ハート)」が、ごはんいっぱい詰まっている様子を描きました。

カボチャ料理とダイコン餅づくり
第3回女性部講座



みんな楽しく料理を
実践しました



かぼちゃパバロアと
ダイコン餅

J A女性部は11月21日、第3回女性部講座を川崎公民館で開きました。部員約50人が参加し、カボチャ料理とダイコン餅を作りました。

生活シスターの及川良子さん(室根)を講師に、平成25年度かぼちゃ料理コンクールの最優秀作品「かぼちゃパバロア」(わいわい11月号掲載)と家の光2012年1月号に掲載された、ダイコンを摺って白玉粉と練りのりを巻く「ダイコン餅」を学びました。

かぼちゃパバロア作りでは、上にトッピングするカボチャの種を、みんなで煎ってむきながら「今まで捨てていたけど、こうやって食べるんだね」という声や「このレシピを持ち帰り、若い新会員の方へ伝えたいね」と地区活動への意欲を見せる意見も出ました。

餅バイキングを楽しむ



黄海小学校収穫祭



保護者らと一緒に
餅つきに挑戦

さまざまな餅料理を
作りました

黄海小学校は11月9日、収穫祭を同校で開きました。児童たちは、同校の実習水田「ぴかぴか田んぼ」で収穫された「こがねもち」を使って、保護者らと一緒に餅つきと調理に挑戦。音頭をとってもらいながら、「よいしょ!よいしょ!」とはりきって餅つきを行いました。調理したあとは老人クラブや保護者など地域の方々と、さまざまな餅料理から好きなものを選んで食べる、「餅バイキング」を楽しみました。

J A大東青年部
(菅原角栄部長)
『地域+農業=希望』

地域農業はおじいさん、おばあさんからお父さん、お母さんや私たちへと世代交代を迎えております。地域と農業がタッグを組むことによって、明日への希望「朝日」が昇り、親子が明日への「夢」を抱いている様子を描きました。



J A川崎青年部 (今野勝人部長)
『食と農 未来へのリレー』

親から子へ、代々引き継がれてきた農業。この農業を次の世代(未来)へとつなぐ、そして「食農」についても、子供のうちから食の大切さを教えたいという意味を描きました。

両親が見守る中、農業を引き継いだ息子がわが子へ農業のタスキをつなぐため懸命に前に進むイメージです。

実りの秋、餅文化で実感 藤沢小学校収穫祭



たくさん餅料理はあつという間に完食

児童たちが餅つきを楽しみました



藤沢小学校は10月27日、収穫祭を同校で開きました。徳田地区の水田で収穫された「こがねもち」を使い、5年生の児童たちが千本杵で餅つきを行いました。会食の前には、食生活改善推進協議会の三浦フミ子会長から藤沢地域の餅文化や頂き方についての紹介も行われました。あちらこちらで「おいしい！」という声が飛び交い、用意されたたくさん餅料理はあつという間に完食となりました。

TPP参加阻止を訴える 東磐井農民大学講座のTPP学習講演会



「TPPの本質をさらに国民に伝えていく必要がある」と講演する横山教授

東磐井農民大学講座のTPP（環太平洋連携協定）学習講演会が11月9日、大東町のJAいわい東総合営農センターで開かれました。この大学講座は農協労組いわい東支部、県医労千厩病院支部、県医労大東病院支部、一関市職労が主催し、関係者ら32人が参加しました。岩手大学人文社会科学部の横山英信教授が講師となりTPPの本質や情勢などを解説。横山教授は「TPPの本質は市場化して大企業の参入を容易にし、そこでの儲けを大企業に私物化させる。単なる貿易完全自由化ではない」と指摘し、農業分野をはじめ他分野への影響を説明しました。参加者は農業と国民生活を破壊するTPPについて理解を深め、交渉脱退を求める意識を高めました。

おせち料理講習会で味わい交流 JA女性部川崎中央支部



おせち料理に挑戦する部員たち

JA女性部川崎中央支部は11月23日、おせち料理講習会を開きました。部員22人が参加し、部員が家の光12月号から5品を選び「豚肉のこぶ巻き」「栗きんとん茶巾」「伊達巻き」「ちりめんじゃこ」「紅白なます」に挑戦。みんなで味わい、交流を深めました。4班に分かれて料理を作り、その中でも美味しく作ってきた「栗きんとん茶巾をまず作って見よう」という声や「ちりめんじゃこはお店で売れそう。地区女性部でもう一度おせち料理講習会をやってみよう」という話もあり大成功の料理講習会でした。

全共、県共でダブル受賞 肥育牛生産者の小山平治さん（藤沢町）



好成績の賞状を手にする小山さん

10月25日、東京食肉市場で開催された平成25年度全国肉用牛枝肉共励会において、藤沢町の小山平治さんが去勢の部で優良賞1席を獲得しました。全国から選りすぐりの和牛去勢牛253頭の中から10番目にあたる成績。県内では2番目の好成績でした。その後11月2日には、岩手畜産流通センターで開催された第57回岩手県畜産共進会肉牛の部に出品。県内から110頭が出品され、こちらも5番目にあたる1等賞を獲得しました。小山さんは「上位入賞は皆さんの指導と協力があったこそ。とてもうれしいです」と喜びを語りました。担当の須藤悦職員は「小山さんは、日頃からこまめな牛舎管理を徹底しており、この日々の努力が好成績につながっている」と話しています。

畜産農家で農業研修 JA新人職員農業研修



畜産農家で牛糞の運び出し作業をする新人職員

JA職員として資質の向上や農業・組合員に対する理解を深めるために、JAは11月18日から29日にわたり、管内の和牛繁殖・肥育牛生産農家で新人職員農業研修を行いました。牛舎では入組3年目の職員7人が4日間、牛糞を運び出したり、餌の給与作業などを行いました。JA室根支店の佐藤未来職員は「新採用から3年間いろんな農家で農業研修を実践し、農家の日常に携われたことは組合員と接していく上で貴重な経験になっている」と話しました。農業研修は新採用から入組3年目までの職員が農家やアグリ施設で年間6日間、行っています。

自分たちが育てたショウガで料理教室 JA女性部東山中央支部



おいしいショウガ料理が完成

調理室にはショウガの香りがいっぱい

JA女性部東山中央支部は10月22日、料理教室を開催いたしました。植え付けから収穫まで手がけたショウガを使い、初めての試みで不安もありましたが、大東町の石川シゲ子シスターによる栽培指導のおかげで、たくさん収穫することができました。料理の指導には室根の佐藤幸子シスターを迎え、「炊き込みご飯」「つくだ煮」「ポタージュ」などを作りました。調理室にはショウガの香りがいっぱいになり、食欲の秋にふさわしいお料理が出来上がりました。参加した部員は「来年も栽培して料理に、漬け物、焼き肉のたれなどにしたい」と食欲だけではなく、意欲も見せていました。

まずはウォーキングで100歳を目指そう！ JA健康寿命100歳プロジェクト



JA健康寿命100歳プロジェクト
クインゼンまや「ウォーキング」

JAでは、「運動」「食事」「健診・介護・医療」を取り入れ、元気に100歳を目指すという取り組みを行っています。全身の筋肉を適度に使い体力を維持する効果があり、糖尿病などの生活習慣病の予防につながるといわれている「ウォーキング」を10月17日、千厩地区で開催しました。JA岩手県厚生連の指導のもと、参加者は5kmの道のりを約1時間かけて歩きました。「普段車で通る道のりも、みんなと一緒に歩くと、景色もいろいろと発見できることがいっぱいあるね」と口々に話します。12月には「食事」の分野で「健康料理教室」を、1月には「健診・介護・医療」の分野で「口腔ケア」を開催する予定です。

食べて・歌って・体操で、交流 川崎ふれあいイモ煮会



イスに座ってできる軽体操

JA川崎営農センターとJAハートの会川崎支部は11月8日、ふれあいイモ煮会を川崎農村研修センターで開きました。自宅にこもりがちな高齢者に触れ合いの場を提供しようと、JA健康寿命100歳プロジェクトの一環で開催。75歳以上のお年寄り約60人が参加し、歌や体操で交流を深めました。昼食には支部員が持ち寄った野菜をふんだんに使った熱々の川崎町特産のツルクビ芋の子汁を振る舞いました。JA岩手県厚生連の健康講話や軽体操の後、経届会による日本舞踊鑑賞や参加者の飛び入りで昔懐かしい歌と民謡などの披露もあり会場は盛り上がりしました。最後に「幸せのワルツ」を全員で歌い、「来年も元気で会いたいね」と和やかな雰囲気でした。

いわいの里から未来をつくる。
高い志のもと、日々“キラリ”と光る
活動をしている人たちがいる。
そんな魅力あふれる“いわいびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。



人との繋がりに感動
この地の魅力を
発信していきたい

東山和紙の原料である楮の樹皮をむく作業

Profile



一関市東山町田河津字丸木

石塚 裕樹さん (24)

Yuki Ishizuka

1989年、埼玉県岩槻市(現さいたま市岩槻区)生まれ。東京農業大学で造園科学科を卒業。造園施工管理会社を経て、2012年9月にNPO法人地球緑化センターの若葉のふるさと協力隊というプログラムに参加し、一関市大東町京津畑集落を訪れる。この訪問をきっかけに、もっと一関市の魅力を知りたいという思いが強まり、同法人の第20期緑のふるさと協力隊として、派遣地の第一希望を一関市で応募。希望通り、2013年4月から一年間を一関市東山町で暮らすこととなる。

● 里山に興味を抱いた学生時代
「里山地域に魅力を感じたのは大学生の時でした」
裕樹さんは東京農業大学で造園科学科に在学中、自然公園を造るなどの環境保全も学んだ。そこで福島県鮫川村の里山景観保全活動という有志の活動に参加し、里山と人の関係性や里山地域に住む人同士との関係に興味を持つようになっていった。

● 一関市に魅力を感じ、協力隊に

大学卒業後、造園施工管理会社や造園施工会社で職人の見習いなど社会人としての一歩を踏み出した裕樹さんだが、学生時代の里山への魅力が忘れられずにいた。そんな時、若葉のふるさと協力隊の活動に参加した。この協力隊のプログラムは、昨年も参加していた隊員の手によるもの。京津畑を訪れ4泊5日の山村体験をすることに。そこでの温かい人柄と「結い」の精神に感動する。
「小さいコミュニティでありながら、ものすごい活力のある集落だと感じました。この訪問をきっかけに『もっと一関市の魅力を知りたい』という思いが強まってきました」

「この期を逃すことはできない」と、意を決した裕樹さんは、緑のふるさと協力隊に応募。派遣地は第一希望の一関市に決まり、今年の4月から1年間の協力隊としての活動が始まった。

● 魅力を伝えることが自分の役割

協力隊の活動は農作業や地域のイベントの手伝いなどを行うもので、その活動先は最小限の提案があるものの、あとは自分で積極的に地域活動に参加して見つけていくことだった。活動の一例を挙げると、トマト農家や小菊農家での作業を手伝ったり、JAでは立て看板作りなど青年部活動にも参加したり、田河津小の田植えや清掃登山などの行事に参加したり、松川保育園のフジの剪定を行なうなど…。ここに載せているのはほんの一部に過ぎない。

「たくさんの人たちとのつながりで、毎日が新鮮で楽しい。皆さんいい方々で、一関市に来て本当に良かったと思います。自分の役割はここで見つけた魅力を、より多くの人に伝えていくことだと考えています」

しかし、裕樹さんは今悩んでいる。「将来は、実家で祖父が営んでいる農業を継ぎたい」と見据える一方で、「これだけのすばらしい里山と人間関係を1年で終わらせたくない。もう少しこの地で生活したい」という思い。そして、ここで生活するには仕事を見つけなければならぬということも。

「まだ4カ月ある、もう4カ月もない。協力隊としての任期の中で、活動を続けながら、答えを見つけていかなければならない。どんな答えを出そうとも、裕樹さんの一関を愛する心とこの地での絆は、きつと途絶えることはないだろう。」

私の一品 My Favorite Item



三味線 (コミュニケーションツール)

地元の祭りでお手伝いしながら裕樹さんが「伝統芸能とかやってみたいんですよ」と、つぶやいたら、「私、三味線ならできるわよ」と話してくれたのが、師匠となる千葉つた子さん夫婦。週1回のレッスンで4カ月が経過、レパートリーは花笠音頭と外山節。「技術はまだですが、東山に来て特技として、習得できたことは自分の財産です」と話す。ちなみに、この三味線は裕樹さんのおばあさんから譲り受けたもの。

私の一品 My Favorite Item



ふるさと通信とブログ

東山で暮らし始めて2回目の発行。「どうせ作るなら面白く(笑)」と、写真と手書きで方言を織り交ぜながら、地域活動を通じた人とのつながりや素朴な発見などを外側目線で地域の魅力を外側に向け、紙ベースで発信。「本当は毎月発行したいのですが…。でも協力隊が終わっても個人的に続けていきたい」と話す。web上ではホームページやブログなどでもここでの暮らしの魅力を発信している。ブログは「石塚ゆうきの東山らいふ」で検索!



牡羊座 3/21～4/19
【全体運】前向きな気持ちになれる月です。やってみようことには果敢にチャレンジを。アウトドアレジャーにも幸運あり
【健康運】無理なダイエットはNG。適度な運動を
【幸運を呼ぶ食べ物】水菜

牡牛座 4/20～5/20
【全体運】ネガティブな気分になり、暗い表情で過ごしがち。意識的に明るく考えることで、好変化が。落語や漫才につき
【健康運】徐々に下り坂。オーバーワークは避けて
【幸運を呼ぶ食べ物】サトイモ

双子座 5/21～6/21
【全体運】勢いもあるものの、ちょっとしたことでつまづきやすい期間。くよくよせず、スバッと切り替えると運気好転へ
【健康運】ゆっくり上昇。ストレッチを始める好機
【幸運を呼ぶ食べ物】ミカン

蟹座 6/22～7/22
【全体運】神経質になりやすい時期。細かなことを気にせず、おおらかに振る舞った方が好結果に。気晴らしには公園散歩へ
【健康運】不調を感じたら、たっぷり休養を取って
【幸運を呼ぶ食べ物】キンメダイ

獅子座 7/23～8/22
【全体運】レジャー運が盛り上がり、気の合う仲間たちと楽しく過ごせる気配。飲み会や忘年会を企画して。旅行も大賛成
【健康運】体を動かすことで、より健康な状態に
【幸運を呼ぶ食べ物】ユリ根

乙女座 8/23～9/22
【全体運】ささいなことでも腹を立てやすいよう。笑顔を手掛けると開運のきっかけに。荷物の整理や大掃除にも同様の効果が
【健康運】食べ過ぎに注意を。特に夜中の飲食は×
【幸運を呼ぶ食べ物】レンコン

天秤座 9/23～10/23
【全体運】知的探究心が旺盛になりそう。気になることがあつたら、まずは情報収集を。体験教室を受けてみるのもグッド
【健康運】疲れを感じやすいかも。質の良い睡眠を
【幸運を呼ぶ食べ物】イイダコ

蠍座 10/24～11/22
【全体運】ゆったり気分で過ごせる予感。プライベートを充実させるのに最適なので、好きなジャンルに意識を向けると◎
【健康運】不規則な生活の改善が体調回復の鍵に
【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜

射手座 11/23～12/21
【全体運】新しいことをスタートさせれば、スムーズに発展していくはず。過去に失敗した事柄へのリベンジも成功確率大
【健康運】姿勢を見直して。肩凝り解消などに有効
【幸運を呼ぶ食べ物】アンコウ

山羊座 12/22～1/19
【全体運】優先順位の付け方を間違えやすく、周囲からクレームが。素直に反省して。迷ったら信頼できる相手に相談を
【健康運】あまりバツとしません。無理せず、摂生して
【幸運を呼ぶ食べ物】ダイコン

水瓶座 1/20～2/18
【全体運】周囲から良い部分を吸収でき、人間関係に好影響があります。初対面の人にも気さくに話し掛け、人脈を広げて
【健康運】まずまず。スポーツを満喫するチャンス
【幸運を呼ぶ食べ物】ハクサイ

魚座 2/19～3/20
【全体運】やたらとプレッシャーを感じてしまう暗示。できる人と比べず、自分らしさを大切に。オルゴールで気分転換を
【健康運】冷えは万病のもと。十分な防寒対策が大事
【幸運を呼ぶ食べ物】芽キャベツ

【モナ・カサンドラ プロフィール】
占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探究。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動をはじめ、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>



“あいさつ”が
一日の始まり

やすこ
皆川泰子さん(26)

藤沢町西口字白沢



保育士5年目の泰子さんは、藤沢こども園で3歳児を受け持っています。保育士になったきっかけは中学生の時、藤沢町で実施されていた保育サポーター体験に友だちと参加してから。「寄ってくる園児たちが弟や妹感覚でうれしかったです」と振り返ります。

子どもたちとのあいさつを大切にしている泰子さん。「あいさつを交わすことで、今日は調子が悪いのかな？今日は機嫌がいいな！と確認が出るし、真っ先にあいさつしあうことで、『今日も一日頑張ろう』という気持ちになります」と話します。

「今までできなかったことが成功したりする子どもたちの成長を目の当たりにすると、自分のことのようにうれしいですね」と笑顔を見せます。

休日は、福島の大学の友達に会ったり、スノーボードに出掛けたり、遠出することも。「旅行が好きなので、お金を貯めてハワイに行きたいな」とほりきります。

So~JA*E~JA
コーナー Vol.37

【JAいわい東とJAいわて南の共通イベントの紹介】



一関地方農林業賞に担い手部門など3部門で6組が受賞

農林業発展に貢献した
6組を表彰

一関地方農林業振興大会

第8回一関地方農林業振興大会が11月6日、東山町の東山地域交流センターで開かれました。一関地方農林業賞として「担い手部門賞」、「いきいき実践活動部門賞」、「明日を拓く担い手部門賞」の3部門で6組が受賞。受賞者は活動成果などを発表しました。また、9月に開催した2013フラワーコンテストの表彰も行われました。

一関地方農林業賞受賞者は次の通り。(敬称略)▽担い手部門賞=佐藤良(花泉)、佐藤実・佐藤咲子(千厩)、(樹)いやさか農園(弥栄)▽いきいき実践活動部門賞=中山間宿集落(花泉)、外山東部集落(川崎)▽明日を拓く担い手部門賞=小岩仁(花泉) いわいフラワーコンテスト優秀賞受賞者は次の通り。(敬称略)▽最優秀賞=千葉栄一(室根)、▽優秀賞=藤野寿美(千厩)、佐藤宏規(厳美)、菅原守一(室根)

わが家の
Boss

室根町矢越字小松

小山 慶士くん(9)
 怜士くん(7)
 莉奈ちゃん(6)

【家族紹介】お父さん:博之さん お母さん:宏美さん
おじいさん:勇雄さん おばあさん:みや子さん

莉奈ちゃんは上折壁児童館の年長さん。本読みとなわとびが大好きです。お手伝いも好きで、おばあちゃんと一緒に味噌汁を作り、ネギを刻んだりしています。好き嫌いがなく何でも食べる小山家の子どもたちは、元気がいいの仲良しきょうだいです。

1年生の怜士くんは鉄棒が大好き。「前回りができるようになったんだよ」と笑顔を見せます。

慶士くんは室根西小学校の4年生。スポ少の野球にはまっています。「いっぱい練習して上手なプレーができる選手になりたい」とほりきります。

子どもたちへ

- お父さんより 元気に育ってほしい。
- お母さんより 思いやりのある子でいてね。
- おじいさんより みんなに好かれるような子に。
- おばあさんより 素直で優しい子に育ってね。



後列左端が大澤さん

思い出の一枚

No.188

大澤久雄さん(81) 千厩町清田字内野



この写真は、昭和28年10月30日に第59回伊勢神宮式年遷宮に岩手県代表として清田地区の熊田倉神楽が奉納を行った時の伊勢神宮での一枚です。

今年ちょうど20年に一度開催される式年遷宮が行われ、この写真は60年前のもの。当時、熊田倉神楽は管内をはじめ、県内外までも活躍していました。その時、伊勢神宮で式年遷宮の祭りに各県から芸能を出すことになったとのことでした。同町小梨の宮司の佐藤俊夫先生のお世話により岩手県代表として出場しました。行き先の宿では米が無いということで、みんなで米を持参した記憶があります。

伊勢神宮では特設の能殿にて奉納し、舞台上部の水引幕は神社より頂戴した記念の幕で、熊田倉神楽としては末代までも記念に残る一枚です。

取引業者を訪問し『平成25年産 いわい東米』をアピール!!

東磐井良質米生産協議会は11月5日から13日にかけて、関東・関西・中京の主要卸や取扱米穀店等を訪れ、『平成25年産 いわい東米』をアピールしてきました。各稲作部会代表者をはじめ、JAや県、市の担当職員が3班体制で各地を訪問しました。

情報交換では、春先の低温、干ばつ、大雨や台風等あったものカメムシや高温障害等の被害粒がほとんどなく1等比率98%以上の良質米の生産ができたことを報告しました。

業者側からは「消費の低迷等もあり24年産在庫を抱え、厳しい販売状況となっているが岩手のお米は品質も良く一所懸命販売していきたい」と頼もしい言葉が聞かれました。また、

11月8、9日には京都府の中央米穀店頭で新米キャンペーンのPR動を行いました。



情報交換とPR活動の様子
(11月13日、埼玉県の(株)武蔵糧穀で)



生産者やじゅんきくもワコム米のPR
(11月8日、京都府の中央米穀店頭で)

このコーナーでは、稲作・園芸・野菜・畜産などに関するさまざまな情報を紹介します。

大雨被害で園芸農家に特別支援
基盤の維持と再生産に向けて

被害を受けた大原地内の小菊園場の様子
(7月27日撮影)



JAは7月26日から27日にかけて一関地方を襲った集中豪雨により被害を受けた園芸農家に対し大雨被害特別支援対策を実施しました。園芸産地の基盤維持と被災した生産者が再生産に向けて意欲的な取り組みを促すため。支援は41戸の被災生産者に総額1,200万円、11月末に対象者の口座に振り込みました。

この集中豪雨で、管内の最盛期を迎えた園芸作物が圃場の冠水や作物の流出などで甚大な被害をもたらされ、JAが被害調査を実施したところ4,300万円の被害額に及びました。

支援対象は、大雨による被害を受けた7品目(小菊、リンドウ、トマト、キュウリ、ミニトマト、ピーマン、エダマメ)で同JAに出荷する40戸の個人と1つの集落営農組織。野菜については3㎡以上の栽培面積が対象になります。

贈答用リンゴなど農畜産物がズラリ
JA農畜産物販売会

JAは11月24日、JA農畜産物販売会を大東町のJA東部園芸センターで開きました。贈答用リンゴをはじめ、新米やハクサイ、シイタケなどの野菜、いわて南牛、牛乳などの試食・販売で、新鮮でおいしい地元農畜産物をアピール。リンゴをお歳暮などの贈答用に品定めする来場者で賑わいました。

また、農家支援コーナーでは台風などで被害を受けた自然災害リンゴを5kg、1,000円で販売したほか、寒締め白菜50円、いわて南牛1,500円など格安で販売するタイムサービスも行い大好評でした。



贈答用リンゴをはじめ、新鮮でおいしい地元農畜産物が並びました



TPP断固反対 総力挙げて 盛岡市で県総決起集会

TPP(環太平洋連携協定)断固反対岩手県総決起集会が12月2日、盛岡市内で開かれました。JAいわてグループ、JF岩手漁連、岩手県森連、県農業会議、県生協などから約800人が結集しました。TPP交渉への懸念や断固反対運動を呼び掛けるリレーメッセージ、集会決議の採択などを行い、TPP参加阻止を誓いました。その後、市内をデモ行進し、住民らにTPP参加反対をアピールしました。

また、3日には国民集会にも参加し、農産物の重要品目の関税撤廃対象からの除外などを求めた国会決議の実現などを訴えました。



最高販売額の血統構成

11月7日 雌 ~父:安福久、母の父:勝忠平、祖母の父:北国7の8 去勢 ~父:北乃大福、母の父:勝忠平、祖母の父:美津福

| 営農センター | 頭数 | 雌 | | | 去勢 | | | 合計 | | | |
|--------|----|-----|-----|---------|----|-----|-----|---------|-----|---------|--------|
| | | 高値 | 安値 | 平均価格 | 頭数 | 高値 | 安値 | 平均価格 | 頭数 | 平均価格 | 前回比(%) |
| 千厩 | 21 | 744 | 368 | 470,750 | 17 | 695 | 426 | 577,809 | 38 | 518,645 | 102.1 |
| 藤沢 | 7 | 450 | 369 | 421,650 | 8 | 631 | 490 | 552,694 | 15 | 491,540 | 95.0 |
| 大東 | 28 | 732 | 380 | 487,688 | 35 | 740 | 416 | 569,580 | 63 | 533,183 | 102.3 |
| 東山 | 6 | 665 | 423 | 512,050 | 19 | 717 | 425 | 581,755 | 25 | 565,026 | 105.6 |
| 室根 | 19 | 536 | 402 | 468,632 | 17 | 683 | 454 | 560,700 | 36 | 512,108 | 98.5 |
| 川崎 | 2 | 462 | 454 | 457,800 | 3 | 614 | 387 | 532,350 | 5 | 502,530 | 94.4 |
| 合計・平均 | 83 | 744 | 368 | 474,511 | 99 | 740 | 387 | 569,312 | 182 | 526,079 | 101.3 |

(単位:円、ただし高値・安値は千円) 税込

県南子牛市場

和牛枝肉

11月

販売成績

| 格付 | 雌 | | | 去勢 | | | 上物率 (格付4等級以上) | |
|-----------|--------|-------|--------|---------|-------|--------|------------------|--------|
| | 枝重(kg) | 単価(円) | 販売額(円) | 枝重(kg) | 単価(円) | 販売額(円) | | |
| JAいわい東販売分 | 5等級 | 409 | 2,221 | 909,003 | 513 | 2,201 | 1,129,083 | 73.00% |
| | 4等級 | 400 | 1,962 | 785,104 | 441 | 1,947 | 858,886 | |
| | 3等級 | 382 | 1,793 | 684,490 | 404 | 1,813 | 732,710 | |

JAいわい東集荷月間最高販売牛血統紹介

*雌の部
菊安舞鶴 × 平福国1 × 安平 A5 No.9 475kg 2,163円

*去勢の部
菊安舞鶴 × 勝忠平 × 神高福 A5 No.10 576kg 2,180円

家庭菜園を楽しもう!

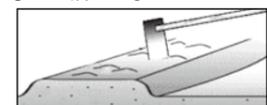
美味しい小カブを作りましょう!

渡辺採種場のおすすめ

真白なカブのほか、葉も食べられ、サラダや煮物・漬物など欠かせない野菜です。春の七草の「すずな」として有名で、最近は病気に強く作りやすい品種もたくさんあるので、ぜひ挑戦してほしいです。

【畑の準備】

元肥として(1㎡当たり) 完全堆肥 1kg 苦土石灰 200g 化成肥料 80g を早めに施用し、土をよく混ぜておきます。連作すると、根こぶ病などの病気が発生しやすくなるので気をつけましょう。



【タネまき】

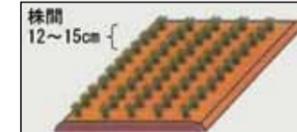
露地畑では4月からまき始めます。畦巾75~80cmで畦を作り、ならします。土の表面に溝をつけて、タネを1列にまく『スジまき』がいいでしょう。適度な土壌水分のときにタネをまき、覆土は1cm程度を目安にします。土壌水分が不足すると、発芽ムラが生じるので、こまめにかん水しましょう。

【間引き・追肥】

間引きは、発芽が揃ったら開始し、最後の間引きは、本葉4~5枚頃に生育の良いものを残します。この時、株間を15cm程度にすると、その後の生育がスムーズに進みます。間引きした葉は、やわらかく美味しいので、おひたしなどに利用するといでしょう。

【収穫】

直径5~8cm位で収穫です。収穫が遅れると、ス入りや裂根の原因になりますので注意しましょう。



Thank you! お便り ありがとう

我が家のネコ、寒くなり始めるとともにすこい食欲！そして無駄に動かない。おかげであつという間に500g増!!これが彼の寒さ対策。
(千厩町・Yさん)

今年には冬になるのが早い？秋をあんまり楽しめないうちに……でもこれから温泉が楽しみです。ホックリ、温まる。と言つ事なし。あとは家でネコ9匹犬1匹と丸くって過ごします。すー！
(東山町・Nさん)

11月14日、JA大原支店駐車場で野菜を買いました。安くてありがたいございました。
(大東町・Kさん)

JAまつりで2日間すいとん作りをしました。2日間とも早々と売れました。うれいす。来年も食べに来てくださいねーおいしく作りますから！
(千厩町・Oさん)

自治会研修で、温泉に入ったり、産直をまわったり、晩秋の一日を満喫しました。
(藤沢町・Cさん)

漬物用に自家産の大根を干した直後、マイナス4度以下の低温にさらしてしまい、凍害にあいました。父母が既に他界しているためこの大根をどうしたらいいか叔母に聞いたところ、そのまま、漬けてもいいとのアドバイスをいただき、作業を継続。やっぱり年の功です。今年は白菜の結球も遅く、毎年、大根と白菜には悩まされます。
(大東町・Sさん)

今年ももう少しです。計画的に掃除を始めて焦らないようにしたいです。……いづも思っています。……
(大東町・Kさん)

30年以上作付けた「あきたこまち」を今年「ひとめぼれ」にしてしまいました。楽しみと不安の秋、でも収穫量は昨年とまったく同じでした。味も格別。毎日おいしく頂いています。
(室根町・Fさん)

姉の文化祭で、とてもきれいな歌声の合唱を聞いて感動しました。
(千厩町・Sさん)

いつも、みなさんの身近なひとことを楽しみに見えています。11月11日に高尾山に行つて来ました。まだ紅葉にはちよつと早かったですが、それでもステキなところでした。何回行つてもいいところです。
(東山町・Hさん)

初雪がついに降りました！紅葉と雪模様が一緒に楽しめるなんて、とても不思議な気分です。
(大東町・Iさん)

年とともにボケては……と考え、趣味の会をやつております。ボケ防止に一番のクイズです。暫くぶりの頭の体操をしました。
(大東町・Kさん)

鮭が太平川のぼり新聞に掲載され近隣住民の間でも話題になり見物人も現れるほど珍しい現象が起りました。
(藤沢町・Mさん)

～JA介護福祉センターから～



やっぱり温泉はいいな～



花巻の源泉から輸送されてきた天然温泉、体がぽっかぽかです。



介護サービスに関するご相談・お申し込み・お問い合わせは

JA 介護福祉センター
いわいの丘
☎52-5668

ありがとうございます！

慰問に訪れたJA女性部藤沢中央支部の皆さんが、花壇に球根を植える作業と、利用者さんに踊りを披露していただきました。



いわいの里の
女性部・青年部
Vol.32
JA YOUTH

このコーナーでは、女性部・青年部活動を紹介します。

収穫の重みを皆で確認しあう

川崎小5年生に米を届ける



▲われ先にと、収穫の重みを実感する児童たち

JA川崎青年部は11月19日、乾燥調整したひとめぼれ 30kg 2袋を、川崎小学校5年生 36人のもとへ届けました。

この米は、ビオトープで春の田植えや秋の稲刈り体験を川崎小の児童をはじめ、JAや青年部、地域の農業関係団体の皆さんと協力して収穫したものです。今野勝人青年部長から児童の代表鈴木沙知佳さんに手渡すと「お米作りの苦労が分かりました。ありがとうございました」と御礼の言葉を頂きました。

児童たちが「30kg米袋を持ってみた～」と話し、重い米でも一生懸命持ちあげる仕草をしていました。

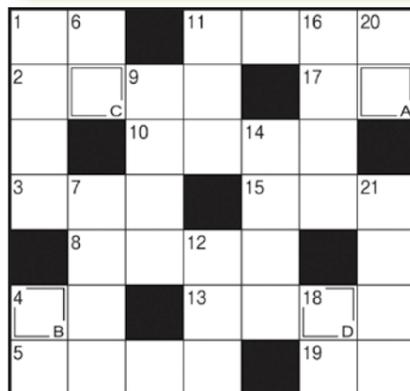


▲みんなで記念撮影

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

正解者の中から10名の方に『図書カード(500円券)』または『ガソリン券(500円券)』のいずれかを進呈いたします。



応募方法

官製はがきの裏に
①クイズの答え ②身近な話題や本紙へ一言 ③希望のプレゼント ④あなたの住所、氏名、年齢 をご記入の上、
〒029-0803
一関市千厩町千厩字下駒場283-1
JAいわい東 企画課
までお送りください。
●ご応募はFAX(52-5213)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス waiwai@jaiwate.or.jp
締切日 平成25年12月25日(当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。

解答と当選者

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|----|----|----|---|----|---|
| 1 | ツ | 5 | ノ | 7 | カ | ク | 13 | シ | 20 | キ |
| 2 | ミ | ト | ン | カ | ン | ケ | 17 | モ | ノ | |
| 3 | レ | バ | ス | 11 | ス | 16 | ヨ | コ | | |
| 4 | ハ | ガ | 9 | キ | 16 | ヤ | 10 | モ | リ | エ |
| 5 | ツ | 10 | バ | ス | ケ | ツ | | | | |

11月号の答えは「モミジガリ」でした。当選者は次の方々です。

- 菅原 真美さん(千厩町)
小野寺 正子さん(千厩町)
千葉 月子さん(藤沢町)
河野 好江さん(大東町)
佐藤 廣子さん(大東町)
菊地 タカノさん(大東町)
菊池 由美子さん(大東町)
細川 なつ子さん(東山町)
中村 いづみさん(東山町)
小野寺 須賀子さん(川崎町)

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「お便りありがとう」コーナーに掲載させていただきます。

- タテのカギ**
- 名刺に氏名とともに載せることも公費ではなくて
 - こたつで丸くなりたいニヤー
 - 溶質+〓溶液
 - 「何だ何だ？」と現場を取り囲む
 - 食器を拭くのに使います
 - 私の趣味は釣り、は腹話術です
 - 家の稼ぎ手の意味でも使われる、穀物を保存する容器
 - 幸せを呼ぶというグッズ
 - コーヒーをこぼしたら残っちゃった年賀状の図柄によく使われます
 - 香り、味シメジ
- ヨコのカギ**
- 大みそかに突く除夜の――
 - 真ん丸、熱々の大阪名物
 - 昨日と明日の間
 - 「桃太郎」でおじいさんが刈りに行ったもの
 - クリスマス飾りに使われるセイヨウ――
 - 赤い実がなります
 - かがんだ人の背中に手を突いて跳び越えます
 - 日本においては1億3000万弱
 - 日曜と祝日が重なって月曜が――休日になったサンタクロースがプレゼントを入れます
 - 歯応えの良いラーメンの具
 - たこと人をつなぐもの
 - 黒、茶、白の毛並みのこと

年末年始業務のお知らせ

| 部署 | 月日・曜日 | 12/30 月 | 12/31 火 | 1/1 水 | 1/2 木 | 1/3 金 | 1/4 土 | 1/5 日 | 1/6 月 |
|---------------------------------|-----------------------------------|----------------|------------|----------|----------|--------------------|----------|----------|----------|
| 本店・支店・営農センター | 通常 | 休 | | 業 | | | | | |
| A T M(現金自動預払機)※1 | | 9:00~19:00まで営業 | | 休業 | | 9:00~19:00まで営業 | | | |
| 旅行センター | | 休 | | 業 | | | | | |
| 配送センター ※2 | | 休 | | 業 | | | | | |
| 農機センター | | 営 | | 業 | | | | | |
| 家畜人工授精 | | 休 | | 業 | | 8:30~12:00 休日営業 | | | |
| 千厩・大東資材センター | | 休 | | 業 | | 営業 休業 | | | |
| 自動車整備センター | | 営業 | | 休業 | | 営業 休業 | | | |
| J A - S S (給油所) ※3 (下記給油所以外) | | 営業 | | 休業 | | 営業 | | | |
| 室根・川崎給油所 | | 営 | | 業 | | | | | |
| プロパンセンター(☎52-2571) | 緊急時のみの電話対応 ☎0120-182-571(フリーダイヤル) | | | | | | | | |
| 葬祭センター(☎52-5943) | 営 | | 業 | | | | | | |
| 介護福祉センター | 休 | | 業 | | 営業 休業 | | | | |

※1 1月1日、2日は、県内JA以外のカードはご利用できません。また、県内JAのカードを県外JA・その他金融機関・コンビニATMではご利用できません。
 ※2 年内の配送受付は、12月27日午後3時まで。配送業務は30日まで。年始は、1月6日から配送受付で、配送は7日からです。
 ※3 JA-S S(給油所)の年末年始営業時間は、店頭でお知らせします。



支店長代理 佐藤真樹
支店長 三浦穰二
共済渉外 村上 昭

信用窓口 皆上宏美
共済担当 三浦まゆみ
信用窓口 金野明恵
信用渉外 菅原美香

支店のモットー 地域の皆さまに寄り添える支店

常に明るく元気に!皆さまに信頼される支店を目指しております。どうぞお気軽にご相談ください。皆さまのご来店をお待ちしております。

《支店職員紹介》小梨支店



信用渉外 菅原憲一
共済渉外 千葉睦子
信用窓口 金野成美
支店長代理 三浦真紀

支店長 小松豊吉
信用窓口 皆川優子
共済担当 時田道明

支店のモットー 地域の皆さまと共に

いつも笑顔とまごころを!地域に根ざした支店を目指しております。どうぞお気軽にご相談ください。皆さまのご来店をお待ちしております。

《支店職員紹介》奥玉支店

So~JA*E~JA 読者プレゼント当選者発表

2013年秋第4号(10月13日発行)So~JA*E~JAの読者プレゼント当選者と寄せられたアンケートを紹介します。

- ◎農畜産物のマップで、いろんな農業が盛んなことを改めて知りました。生産者さんのモノづくりに対する意気込み、そして笑顔、仕事に対する情熱が伝わってきました。(中里・女性)
- ◎「ごはん・お米とわたし」のかわいい絵、そして、しっかりと考えた作文にホッと安心させられました。(室根町・女性)
- ◎身近なところにおいしいごちそうがあり、Aコープを利用し作ってみたいと思います。(東山町・女性)
- ◎地産地消レストランを見て、一関地方にはおいしいお店がいっぱいあるので、休みの日にハシゴしてみたい。(平泉町・男性)

当選者は次の方々です。

【図書カード1,000円分】

- 一関市赤荻 及川 幸さん
- 一関市中里 小野寺 まき子さん
- 平泉町平泉 鳥畑 修平さん
- 一関市山目 鈴木 嘉子さん
- 花泉町金沢 三浦 敏昌さん
- 大東町摺沢 伊東 ゆう子さん
- 大東町淡民 佐藤 淳さん
- 東山町松川 安東 誠子さん
- 室根町矢越 岩淵 詩穂さん
- 室根町矢越 小山 房子さん

たくさんのご応募ありがとうございました。

両JAのホームページからご覧いただけます!



支店窓口水曜時間延長実施日

12月 4日、11日、18日、25日
1月 8日、15日、22日、29日

午後7時まで営業していますので、どうぞご利用ください。

お詫びと訂正：11月号の思い出の一枚のコーナーで掲載者の氏名と年齢に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに訂正いたします。正しくは、「高屋康雄さん(83)」でした。

理事会報告

次の事項について審議され、全議案原案通り可決されました。

第12回 11月14日開催

- ・大雨被害特別支援対策実施要領の設定
- ・事務所賃貸借契約の変更
- ・利益相反取引の承認

第13回 11月29日開催

- ・岩手地域農業マスタープラン実績支援事業による固定資産取得
- ・農協有機施設利用管理契約の締結
- ・固定資産の取得(千厩支店)

**作者
のおはなし**

タマネギは細かくみじん切りにして、茶色く透き通るまでよく炒めましょう。
ターメリックを入れるとコクが出ます。



Let's Cooking

「彩り、キーマ・カレー」

川崎町薄衣字南新山 米倉てる子さん

◀材料▶ 4人分

- 豚ひき肉…………… 240g
- にんにく(チューブ)…………… 10g
- タマネギ…………… 290g
- ニンニク…………… 16g
- ショウガ…………… 1g
- ピーマン…………… 100g
- ナス…………… 200g
- キュウリ…………… 1本
- トマト…………… 200g
- ホールトマト…………… 80g
- 生クリーム…………… 80g
- カレー粉…………… 6g
- カレールー(中辛)…………… 96g
- ターメリック…………… 適量
- サラダ油(炒め、素揚げ用)…適量
- 塩…………… 少々

いわいの恵みクッキング

◀作り方▶

- ① 豚ひき肉、にんにく(チューブ)を混ぜ込んでおく。
- ② タマネギ、ニンニク、ショウガをみじん切りにしておく。
- ③ ピーマン、ナス、キュウリの野菜を3cm角程度の同じ大きさに切っておく。
- ④ サラダ油で②をよく炒める。
- ⑤ ①を加え、さらに炒める。
- ⑥ 水約150gを加え、よく煮る。
- ⑦ カレールーを加え水加減する。
- ⑧ カレー粉、ターメリック、ホールトマトを加え、塩で味を整える。
- ⑨ ナス、ピーマン、キュウリの順にサラダ油で素揚げし、油ぬきしておく。
- ⑩ トマトは湯むきし、6つにクシ型切り(ミニトマトでも可)。
- ⑪ カレーを皿に盛り、⑨、⑩、キュウリの輪切りを盛り付ける。
- ⑫ 仕上げに生クリームをかけて出来上がり。

**編集
後記**

▼平成 23 年に「日本食文化の世界無形文化遺産登録に向けた検討会」が立ち上げられ、京懐石料理や江戸前寿司などと並び、「一関もち食文化」も登録候補として挙げられていることを聞き、行方を楽しみにしていました。結果的には「和食：日本の伝統的な食文化」という広い範囲でユネスコ無形文化遺産に登録される運びとなりました。少し残念ですが…。▼しかしながら、「無形文化遺産の代表的な一覧表への記載についての提案書」(農林水産省作成)の中には、和食の活力を確保する地域コミュニティとして、今後の保護措置の中に「給食や地域行事における郷土料理や行事食の提供(実施主体：一関もち食推進会議)」と記載されており、「一関もち食文化」も構成に入っているようです。▼改めて、当地方に伝わる「もち食文化」を大切に後世に伝えていきたいものだと感じました。みんなで、事あるごとに「もち」を食べようね！(千葉)



**JAの初貯金は6日
「干支の貯金箱」
をプレゼント**

JA-SSの初売りは2日から！
室根と川崎は元日から
初売りプレゼントあるよ!!

